



学校だより

令和5年9月29日
横浜市立豊田小学校
10月号

豊田小学校ホームページアドレス <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/toyoda/>

暑い時期のインフルエンザ？

～感染症を乗り越えて「キラッとかがやく豊田っ子」運動会へ～

昼間はまだまだ暑い日が多いですが、朝晩は少し涼しくなってきました。ちょっとした不注意で体調を崩すこともあるようで、健康管理には十分気を付けたいものです。

さて、インフルエンザと聞けば、乾燥した冬のイメージがありますが、今年もそうであるように、暑い8月や9月のころから流行がはじまることがあります。

インフルエンザの流行は、世界中を「循環」していて、日本の冬場には北半球、夏場には南半球で流行する、つまり、1年をかけて北半球と南半球を往復するのだそうです。ところが近年はこの「循環」に異変が見られることがあるとのこと。それはグローバル化の影響で、南半球と北半球の人々の交流が盛んになり、感染した人が発症する前に入国したり帰国したりすることが多いことがその理由のようです。2019年のまだ暑い9月に日本でインフルエンザが流行し始めましたが、ラグビーワールドカップが日本で行われ、多くのサポーターが世界中から（南半球からも）来日し盛り上げてくれたタイミングと重なります。

今年かというと「FIFA女子ワールドカップオーストラリア&ニュージーランド2023」で、やまとなでしこが大活躍しましたが、開催時期の7月～8月には選手はもちろんのこと大会関係者や応援団が日本から南半球のオーストラリアやニュージーランドに駆け付けました。また「FIBAバスケットボールワールドカップ2023」は8月に沖縄（日本、フィリピン、インドネシアの3か国開催）で試合が行われ大いに盛り上がりました。ラグビーW杯フランス大会の開催、パリオリンピックに向けての「スケートボード世界選手権（アラブ首長国連邦）」「ボクシング世界選手権（インド・ウズベキスタン）」「世界柔道選手権（カタール）」「世界卓球選手権（南アフリカ）」「世界水泳（福岡）」「アジア大会（中国）」等々で世界中の人々の交流が盛んです。スポーツ以外でも身近なところで8月中旬に「ポケモンワールドチャンピオンシップス2023横浜みなとみらいイベント」などもありました。本当にたくさんの国の人たちがたくさんの交流をしているのが分かります。

インフルエンザの流行を歓迎するものではありませんが、新型コロナウイルス感染症の扱いも2類から5類に移行され、こうして世界中の人たちが交流できるようになったことは本当によかったと思います。新型コロナウイルスやインフルエンザなどの感染症は一人ひとりが予防して感染しないようにすることが必要です。手洗いやうがいを励行し、運動、食事、休養、睡眠を適切にとって健康管理をしっかり行っていくよう呼びかけていきたいと思っています。

さて、「第132回 豊田小学校運動会」を10月21日（土）に予定しています。豊田小学校の運動会は紅白で勝敗を競います。勝敗を競うのですから、勝つことを目指して「全力」で頑張りぬく運動会であってほしいと願っています。頑張ったことを自覚できた子どもは、達成感を味わいます。達成感は次の意欲にもつながり、さらに頑張れるようになります。このプラスの循環は子どもの自尊感情を育んでいくことにつながります。がんばれ「キラッとかがやく豊田っ子」。職員一同子どもたちの成長をしっかりと応援していきたいと思っています。保護者の皆様の子どもたちへの温かい拍手とご声援をどうぞよろしくお願い致します。